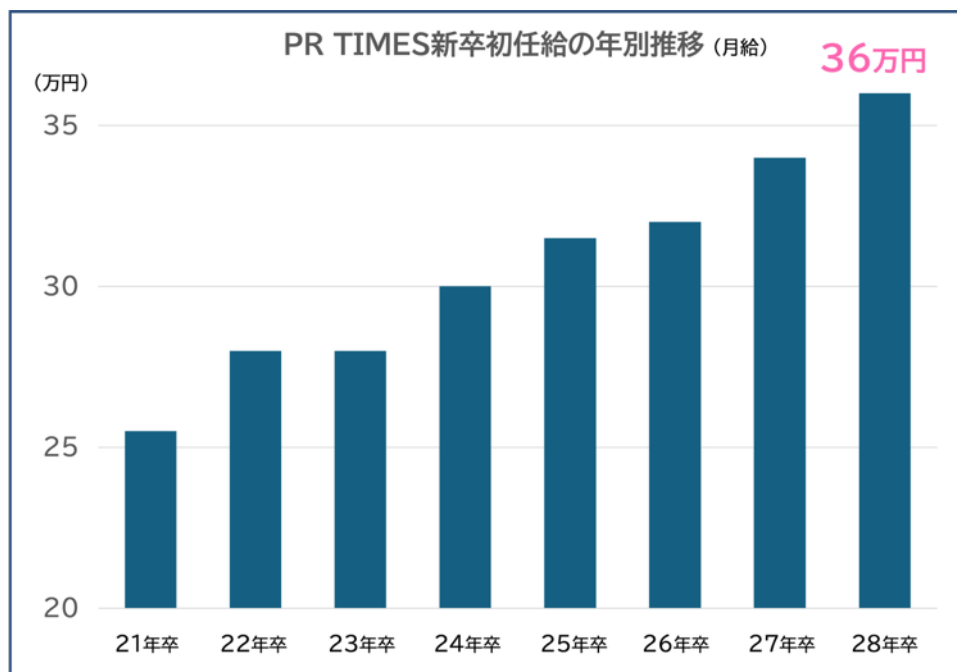


28 年新卒の初任給を月額 36 万円に改定 | 事業の成長を担う力を評価

早期マネージャー候補には月額 42 万 5000 円を提示。チームの成果を高める役割への期待を初任給に反映



プレスリリース配信サービス「PR TIMES」等を運営する株式会社 PR TIMES は、2028 年新卒の初任給を、2027 年新卒の月額 34 万円から月額 36 万円へ改定することを決定しました。また、選考を通じて、入社後早期にマネジメントを担う可能性を特に高く評価した方には、月額 42 万 5000 円の初任給を提示します。

当社はこれまでも、昇給やベースアップを通じて社員の処遇向上に取り組んできました。今後も既存社員も含め、事業の成長と一人ひとりの生産性の向上を通じて、新たな人材への投資と社員の処遇向上を持続できる基盤をつくっていきます。

PR TIMES が考える人への投資

当社はバブリックな視点を持ちながら、自らの力を顧客や社会のために生かし、行動を積み重ねられる人を評価します。その行動が周囲の共感や協力、次の行動を生み、仲間とともにより大きな成果をつくることに繋がると考えています。こうした能力と将来への期待を報酬に反映し、既存社員も含め、事業と組織の次の成長を担う人への投資を強めます。当社はこの人材投資の方針によって人と事業を育て、ミッション実現に貢献してまいります。



【報道関係の方から本件に関するお問合せ先】

株式会社 PR TIMES コーポレートコミュニケーション部 PR・IR チーム：杉本・三島 TEL：03-6625-4887 Mail：koho@prtimes.co.jp

初任給改定の背景 | AI 時代における人への投資

当社は「行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ」をミッションに掲げています。企業や団体が自ら情報を発信できる機会を広げるとともに、その背景にある行動や挑戦が大切な人に届き、次の行動につながることを目指して事業を育ててきました。

AI の活用が進む中で、私たちは顧客との対話から何を解決すべきかを見だし、取り組む方向を判断し、結果まで担うことが、人の役割だと考えています。顧客自身も気づいていなかった課題や、今のサービスでは応えきれていないことを見つけ、周囲と協力してサービスや仕事の仕組みを変える。その実行を通じて、行動者の挑戦が必要としている人に届く機会を増やしていく。技術を使うことも、仕事の進め方を変えることも、顧客や社会にどんな価値を届けるかという判断から始まります。

当社の採用活動においては、これまでも大学生活だけでなく、場合によっては幼少期まで遡り、様々な経験やその時々での考えについてお聞きしてきました。「履歴書に書くまでもない」と思っていた些細な経験が、何を大切に、なぜそう考え、どう行動したのかを紐解く原体験となり、それが社会で活躍する強みになると考えています。

当社は、こうした採用時に見極めた能力と将来への期待を、入社時点の報酬に反映します。2028 年新卒には月額 36 万円、入社後早期にマネジメントを担う可能性を特に高く評価した方には月額 42 万 5000 円を提示します。早期マネージャー候補への初任給には、自ら成果を生み出す力に加え、周囲の力を引き出し、チームとして顧客に届ける価値を大きくすることへの期待を反映しています。



初任給改定にあたって | 既存社員に期待すること

人材確保の競争や物価上昇を背景に、新卒の初任給を引き上げる動きが広がっています。同時に、新たに迎える人材の初任給と、事業を支えてきた既存社員の給与とのバランスも課題となっています。新たな人材への期待を報酬に表すことと、現在の社員が担う責任や積み重ねてきた貢献を評価し、処遇に反映すること。その両方に向き合う必要があると考えています。

当社はこれまでも、昇給やベースアップを通じて、既存社員の処遇向上に取り組んできました。今後も社員の給与の向上を目指しますが、今回の初任給は全社員共通の給与の下限ではなく、改定を理由に全社員の給与を一律に引き上げるものではありません。また、早期マネージャー候補への提示は、入社時点で役職や将来の活躍を約束するものではありません。

入社後は、年次ではなく、担う仕事と責任、発揮した能力、成果に基づいて評価し、給与を改定します。その評価によって、昇給だけでなく、据え置きや減額となる場合もあります。採用時には能力と可能性を評価し、入社後は実際の貢献を報酬に反映していきます。

また、未来の仲間への期待は、今いる私たち自身も背負うものです。先に述べた、自ら課題を見だし、判断し、周囲と協力して成果まで担う姿勢を、新卒社員にも既存社員にも求めています。自ら課題に向き合い、行動する人に、新たな役割を託す。新たな仲間を迎えることを、今いる社員も自分の役割を見つめ直し、次の挑戦へ踏み出すきっかけにしていきたいと考えています。

一人ひとりの生産性が、持続的な事業成長につながる

当社は、顧客に届ける価値を大きくし、事業の成長を社員の処遇の向上につなげていくことを目指しています。仕

【報道関係の方から本件に関するお問合せ先】

株式会社 PR TIMES コーポレートコミュニケーション部 PR・IR チーム：杉本・三島 TEL：03-6625-4887 Mail：koho@prtimes.co.jp

事の進め方や技術の活用を見直し、一人当たりの売上高や利益を維持・向上させることで、新たな人材への投資と、事業を支える社員の待遇の向上を持続できる基盤をつくっていきます。

そのために重要なのは、個人が力を発揮することに加え、その力が周囲にも広がり、チームの成果につながることです。マネージャーには、メンバーが力を発揮できる環境をつくり、仕事の進め方を変えていく役割があります。そして、そのように周囲へ働きかけられる人材を、新たに迎える仲間からも、現在の社員からも増やしていきたいと考えています。今回の初任給改定はその方向へ進むための投資と考えており、社員全体で行動者を支える事業の次の成長をつくっていきます。



2026 年度入社式

初任給の引き上げ概要

今回の初任給の引き上げで、当社は直近 7 年で 6 回引き上げを行うことになります。当社が初めて初任給改定を実施した 22 年卒の当時の初任給・月給 25 万 5000 円から今回の改定による累積昇給額は 10 万 5000 円となり、昇給率は 41.2%となります。

22 年卒（大学・大学院卒）

月給 25 万 5000 円→28 万円（前年度より約 9.8%、2 万 5000 円増額）

23 年卒（大学・大学院卒）

月給 28 万円

24 年卒（大学・大学院卒）

月給 28 万円→30 万円（前年度より約 7.1%、2 万円増額）

25 年卒（大学・大学院卒）

月給 30 万円→31 万 5000 円（前年度より 5%、1 万 5000 円増額）

26 年卒（大学・大学院卒）

月給 31 万 5000 円→32 万円（前年度より約 1.6%、5000 円増額）

27 年卒（大学・大学院卒）

月給 32 万円→34 万円（前年度より約 6.3%、2 万円増額）

28 年卒（大学・大学院卒）

月給 34 万円→36 万円（前年度より約 5.9%、2 万円増額）

出身大学例：早稲田大学、上智大学、慶應義塾大学、東京大学（大学院含む）、法政大学、青山学院大学、立教大学、中央大学、明治大学、同志社大学、立命館大学（新卒採用人数順で一部抜粋）

28 年度新卒総合職 募集概要

2028 年新卒総合職・開発職の本選考を 10 月より開始しております。採用人数は総合職 10 名前後、開発職 6 名を予定しております。

2028 年新卒採用サイト：<https://prtimes.co.jp/culture/2028newgraduate/>

募集パターンは本選考エントリーの他、先輩社員への OB・OG 訪問、オンライン会社説明会（※エントリーの必須条件ではありません）など、就活生ごとに異なるニーズに応じて複数のエントリールートを設定しております。就活

【報道関係の方から本件に関するお問合せ先】

当初はPR業界を志望していなかった方も、選考を通じて当社の事業や組織を知り、入社を決めています。当社は、PR思考を生かしながら、プラットフォームやSaaS、メディアなどの事業を通じて、行動者の挑戦を社会に届け、次の行動を生み出すことを目指しています。これまで学んできた分野や志望業界にとらわれず、「行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ」というミッションに心が動いた方と、お会いできることを楽しみにしています。

担当者よりコメント

採用育成グループ 新卒採用育成チームマネージャー 吉田 優

振り返ると、私が新卒 2 年目でカスタマーサクセス担当のマネージャーに就任した際の給与は、今回初任給として提示する月額 36 万円を下回る金額でした。当時は抜擢していただきましたが、何に責任を持ち、何を期待されているのか、その責務の実態が分からないまま、食らいつくように仕事をしていたように記憶しています。

あれから 5 年経ち、新卒採用担当として今回の決定を行うのは、2 年目の自分の未熟さを知っているからこそ、覚悟と勇気があるものでもありました。ただ、社会が変化し、人が担う役割を改めて見つめ直す中で、様々な視点でパブリックを捉え、誰かのために行動を起こす熱量と、その姿勢をチームにも広げていく力の価値が高まっていることを感じています。そして、未来の仲間に寄せる期待は、私自身も背負うものであると、身の引き締まる思いです。

求められる水準の高さを挑戦として前向きに捉え、ここで働きたいと思ってくださる方と、共に事業を前に進めていきたいと思っています。選考でお話しできることを楽しみにしています。



株式会社 PR TIMES について

PR TIMES（読み：ピーアールタイムズ）は、「**行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ**」をミッションに掲げ、「行動者」のポジティブな情報がニュースの中心となり、個人を勇気づけ前向きにする社会の実現に挑んでいます。私たちは人の行動や頑張りの結晶を、その想いを紡いで発表するのがプレスリリースだと考え、企業規模を問わず「行動者」が自ら発信できる、PR の民主化を目指して事業を展開しています。プレスリリース配信サービス「PR TIMES」の利用企業数は 12 万 9000 社 を超え、国内上場企業の 65% 超 に利用いただいています。情報収集のため会員登録いただくメディア記者 2 万 9000 人超、サイトアクセス数は月間約 9000 万 PV、プレスリリース件数は月間 4 万 6000 件超、累計で 200 万件 を超えています。全国紙 WEB サイト等含むパートナーメディア 270 媒体以上 にコンテンツを掲載しています（2026 年 5 月時点）。



他にも、ストーリーで伝える「PR TIMES STORY」、動画で伝える「PR TIMES TV」、PR 活動の設計から実行まで伴走する PR パートナー事業、アート特化型の PR プラットフォーム「MARPH」、「STRAIGHT PRESS」等のニュースメディア事業で、情報発表とその伝播を支援する他、生まれた企画が発表に至るまで前進できるよう支えるタスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」、さらに発表後のお客様対応や情報整理を円滑に行えるカスタマーサポートツール「Tayori」など、「行動者」を立体的に支える事業を運営しています。

また子会社には、スタートアップメディア「BRIDGE」を運営する株式会社 THE BRIDGE、ソフトウェア受託開発を行う株式会社 グルコース、SNS マーケティング支援の株式会社 NAVICUS があります。

【株式会社 PR TIMES 会社概要】

ミッション：行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ

会社名：株式会社 PR TIMES （東証プライム、名証プレミア 証券コード：3922）

所在地：東京都港区虎ノ門一丁目 17 番 1 号 虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー 28F

設立：2005 年 12 月

代表取締役：山口 拓己

事業内容：- プレスリリース配信サービス「PR TIMES」(<https://prtimes.jp/>) の運営
 - ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」(<https://prtimes.jp/story/>) の運営
 - クライアントとメディアのパートナーとして広報・PR 支援の実施
 - 動画 PR サービス「PR TIMES TV」(<https://prtimes.jp/tv/>) の運営
 - アート特化型オンライン PR プラットフォーム「MARPH」(<https://marph.com/>) の運営
 - カスタマーサポートツール「Tayori」(<https://tayori.com/>) の運営
 - タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」(<https://www.jooto.com/>) の運営（一般提供は 2027 年 7 月 31 日をもって終了予定）

- 広報 PR のナレッジを届けるメディア「PR TIMES MAGAZINE」(<https://prtimes.com/magazine/>) の運営
 - プレスリリース専用エディター「PR Editor」(<https://preditor.prtimes.com/app/>) の運営
 - Web ニュースメディア運営、等

URL：<https://prtimes.co.jp/>

【報道関係の方から本件に関するお問合せ先】

株式会社 PR TIMES コーポレートコミュニケーション部 PR・IR チーム：杉本・三島 TEL：03-6625-4887 Mail：koho@prtimes.co.jp